

①	476(火)	⑩	446
②	520(木)	⑪	420
③	444(火)	⑫	494
④	440(木)	⑬	470
⑤	456(火)	⑭	476
⑥	476(木)	⑮	468
⑦	466(火)	⑯	462
⑧	478(火)	⑰	416
⑨	418(木)	⑲	426

***5/8(日)**は美浦、**6/1(火)**は
馬見町は要車で計量

○橋口慎師』普通に出来れば自分で競馬をつくれるタイプだし、長い脚を長く使えるのがいいところ。先行して持ち味を生かせれば。

『着目にむかひ』向き
○津曲助手】前走も終い脚を使つたけど、上位馬たとは位置取りの差。いい手ごたえで反応良く走っていたようにして、向けて着実に状態が上向いていくるし、稽古の良さを生かせれば。

【評価】阪神JFは行き足がつかず、前走は緩さを感じさせた。良化しているかどうか。

**確定後
直前
情報**

データ			持ちタイム
攻め馬	状態	性別	距離の適性
4	4	15	8
14	15	5	1
15	16	8	14
8	17	4	15
13	2	14	2

3連符

WIN5
阪神 11R
馬 単

本紙の見解
安

1	2	3	4
117	86.5	334	115
21.4	56.1	66.3	50.6
81.3	9.9	100	6.9
21.2	29.1	6.128	7.7
56.1	6.974	7	36.0
147	5.6	86.9	5
13.8	33.8	6	5
45.4	7	456	217.6
8	13.8	7	47.5
8.5	11.6	8	12.8
23.3	230	164	16.9
32.2	53.5	283	11.9
53.8	1.8	137	19.9
9.8	14.7	4.4	13.2
31.9	65.8	5	5.0

気はするが、偶数番はいい。今はG Iなのでしっかり仕上げたし、前走時より体の動かし方はいい。力を出せば。

【評価】阪神JFはチグハグなレース運びでも惜敗の②着。

きた前走は収穫があった。しっかり乗れているし、カイイ食いもいいので、前走ぐらいの体制で出られそう。梓に「だわりはないし、G Iでも楽しみ。

③ ノーブルスコア

【勝負】
「ハハハ、ハヤシタバコ！」

レス展
新馬戦以外で逃げたことがあ
外 ↑ ②
⑬ ⑧
⑨ ⑦
⑪ ⑥ ⑤
⑮ ④
⑯ ⑯ ①
⑰ ⑯ ③
⑱ ⑭ ③
①
⑫

開	15 ⇄ 16
逃げ	15 ⇄ 1
好位	3連単 フォーメーション
中団	1着 15
後方	2着 2 4 9 14
ス	3着 2 4 9 14 (30点)

安定性一番ファンタジーが拮抗。しかし、安定性ではノンファンタジー。阪神JF ッブ賞を好位から馬群を捌いても不安はなく、信頼感が湧くが、能力高いグラナアレグランエニシスが相手。【連軸有望】

これで
勝負

小木曾
大祐

BSイレブン解説者

折り合いに専念したエインS。千通過60秒9
の流れで離れた最後
絶望的とも思える位置
 $1\frac{1}{4}$ 馬身差もつけてき
グアミラビリス。自身
ベスト1ハロンは推定10
位に突入、世代最速の末
全てを飲み込みます。

2歳6月の新馬1600mを1分33秒6(上がり33秒5)で完勝した◎グランアレグリアには負担がかかってた。(2)着ダノンファンタジーもあのあと休んでいい。前2戦の内容は能力全開ではない。立て直しの今回は違うはずだ。切れ味No.1はクロノジェネシス。

「前半 平均 47秒 05」「後半 平均 47秒 05」
過去の年間を平均すると、
平均勝ち時計は 1分34秒1と
なる。現在の阪神 1600m は
めったに乱ペースはない、の傾
向通り、バランスのとれた平均
ペースになる年が多い。
今年は先手を主張しうな快
速型は不在。だから逆に、行
く速くなる可能性もあるが、それ
は意を決した伏兵のこと。全体
は平均ペースの公算大△

この馬の自身の中身は悪い
3差の1分34秒3なら中身は悪い
立て直した今回、右回り阪神コースも2度目。
マークを受ける位置にはなるべくない。立て直した今回、右回り阪神コースも2度目。
2歳の6月である▲
2戦目の完勝は、実際は出負けし、体調一步だったか?とさう思ふ。3戦目の朝日杯F3は男馬相手は疲れていたが道も平凡。行きつぶりが悪く、反応も平凡。
あれで前週の阪神J-Fと0秒差の1分34秒5なら中身は悪い。立てるに立てない。立て直した今回、右回り阪神コースも2度目。
マークを受ける位置にはなるべくない。立て直した今回、右回り阪神コースも2度目。
2歳の6月である▲

スのGⅠを上かり最速で勝ち負けすることに「マグレ」の要素はない。今年該当のクロノジェネシスは阪神JF以外のレース(3戦全勝)でもハイレベルなレスを見せている。勝ち負けだ。ちなみに「 $\frac{2}{3} \cdot 3 \cdot 0 \cdot 1$ 」で唯一連対を外したのは12年⑥着のジョワドヴィーヴルだが、同馬は桜花賞時の馬体重が410kg台。3歳春のGⅠを戦う馬としては

柏木
集保

日刊競馬解説者

桜花賞 過去10回の成績

馬番連複オッズ																
①	[18]	999	[7]	420	[16]	528	[12]	999								
②	182	-[3]	[8]	115	[17]	999	[13]	999								
③	187	4.	[9]	286	[18]	999	[14]	999								
④	59.4	5.	[463]	1025	-[3]	15	[15]	398								
⑤	314	6.	[786]	111	[999]	[9]	27.2	16	999							
⑥	639	7.	[477]	121	[562]	[22]	224	[22]	177	999						
⑦	361	8.	[121]	139	[999]	[11]	704	[18]	999							
⑧	45.2	9.	[227]	124	[264]	[12]	242	[12]	-[2]	16	999					
⑨	130	10.	[853]	165	[67.1]	[13]	382	[13]	999							
⑩	625	11.	[999]	16	[335]	[14]	28.2	[14]	551							
⑪	999	12.	[617]	167	[999]	[16]	6.1	[16]	132							
⑫	691	13.	[999]	16	[999]	[16]	47.6	[16]	560							
⑬	999	14.	[190]	-[3]	[17]	[27]	179	[17]	999							
⑭	106	15.	[53.3]	7	[999]	[18]	347	[18]	892							
⑮	33.8	16.	[286]	286	[891]	-[3]	[18]	-[18]	16	999						
⑯	195	17.	[750]	59	[501]	[11]	412	[14]	741							
⑰	611	18.	[999]	100	[999]	[11]	999	[11]	204							
⑲	747	-[4]	[11]	999	[12]	561	[16]	999								
⑳	-[2]	[5]	[116]	12	[999]	[13]	999	[13]	999							
㉑	316	5.	[541]	139	[999]	[14]	72.8	[18]	999							
㉒	70.8	[7]	[139]	[14]	[999]	[15]	21.3	[18]	999							
㉓	363	8.	[13.1]	15	[386]	[16]	108	[15]	14.1							
㉔	992	9.	[42.2]	12	[999]	[17]	655	[17]	87.6							
㉕	714	10.	[27]	177	[999]	[18]	644	[17]	653							
㉖	67.3	11.	[805]	168	[999]	-[10]	[18]	-[18]	999							
㉗	199	12.	[293]	-[7]	[11]	999	[11]	999	-[15]	999						
㉘	10	13.	[999]	13	[420]	[8]	137	[12]	876	[16]	20.8					
㉙	100	14.	[28.0]	50	[221]	[13]	999	[13]	999	[17]	173					
㉚	696	15.	[7.1]	100	[999]	[14]	535	[18]	144							
㉛	797	16.	[47.1]	11	[999]	[15]	146	[16]	-[16]	16	999					
㉜	154	17.	[413]	12	[999]	[16]	778	[17]	649							
㉝	50.3	[18]	[299]	13	[999]	[17]	999	[18]	455							
㉞	309	-[5]	[14]	396	[18]	[999]	-[17]	[17]	999							
㉟	999	6.	[999]	15	[107]	-[17]	[18]	[18]	999							

第79回 桜花賞が近づいた日、
ウオッカ死す、のニュースが飛
んできた。15歳だった。
『一立寄』で出三

タービーは四位騎手で出走し、先頭に立つと、あとは後続を寄せつけずゴーリーした。
そうだった。ウオッカは桜花賞に出走して単勝1・4倍。なのにアソカツ騎乗の3番人気ダメイワスクレーベットに負けてしまったのだった。
そのくやしさがオーネクスでなしにダービーへの挑戦につながったのかなあ。
それは2007年のこと。歳月は流れる。繫養先のアイルランドで、終焉の地となつたイギ

「馬の名前を言つて」という声が聞こえてきた。で、「今年の桜花賞は?」とウォッカに聞いてみた。「ダノンファンタジィ、グランアレグリア、クロノジエネシスの3強ですね」という返事。

リスのニューマーケットで、何を思ひだしていただろう。さようならウオッカ。

ブエナビスタ、アバネジエンティルドンナ、アーモンドンとか、桜花賞馬の名前を言つてみる。私のウオッカへのお達せ。

馬単上位
オッズはオッズです。前売りオッズです。午前10時時点
G1を斬る
ドバイターフを制し、世界の扉をこじ開けたアーモンドアイだが、その伝説の幕を開けともなったのが昨年の桜花賞。今年も実にハイレベル、未来の女王を射止めたい。
ダノンファントジー、クロノジェネシス、グランアレグリア
昨年は12番人気レッドサクヤに想いを託して散ったが、今年も同じスタンス。穴っぽいところから入りたい。
本命は⑤ルガールカルム。母父サンデーサイレンスに父ロードカナロアは、アーモンドアイと同配合。アネモネS1着馬の桜花賞での成績は、阪神芝千四時代も含めると0(0-0-3-23)で見る限りしまづらは上の方な

オッズ	阪神	11R	阪神	11R
人気	3連複	上位人気	3連単	上位人気
28.8	4[8]15	8.3	15[8]4	28.5
73.6	4[4]15	15.1	15[4]8	31.1
38.4	8[4]15	18.9	8[5]4	32.2
16.0	8[9]15	24.2	15[4]14	41.2
59.8	4[9]15	32.0	8[4]15	45.7
20.7	8[5]16	33.9	4[5]18	52.6
42.3	4[8]14	34.3	15[8]14	52.6
35.7	4[5]16	34.4	8[5]14	56.8
12.2	1[8]15	36.7	4[8]15	62.5
67.2	4[15]16	40.1	15[4]14	63.5
82.7	1[4]15	47.8	4[15]14	70.9
60.5	4[8]9	50.4	15[8]9	76.4
48.0	9[14]5	52.9	15[4]18	82.8
51.7	2[8]15	59.1	15[4]16	86.4
67.1	2[4]15	62.5	15[8]16	89.1
36.1	3[8]15	64.2	8[5]19	90.7
45.8	1[4]15	71.6	15[4]9	91.6
61.6	2[4]8	71.8	8[15]16	100.2
11.5	1[4]8	74.4	15[8]1	105.7
84.3	3[4]15	75.8	8[4]14	110.9
13.2	4[8]16	77.8	8[5]1	119.6
30.8	9[15]6	87.1	8[4]15	119.8
20.9	8[9]14	88.3	4[4]15	121.1
32.0	5[8]15	98.3	15[9]8	122.0
65.8	4[5]15	99.1	14[5]4	124.8

3 / 3 ページ